

まちとみどり

vol.27
2014 秋・冬号

「ひろげよう 育てよう みどりの都市」



特集

P1

レベルファイブスタジアム 芝生の秘密

- P5 福岡さんぽ道 博多千年門周辺
- P7 福岡市緑のコーディネーター制度
10周年記念座談会
- P10 福岡の花*緑 イベントカレンダー
- P11 緑のコーディネーター 田中富夫さん
- P12 緑の活動支援事業
四箇田分譲団地ガーデニング・クラブ
- P13 第12回花と緑のまちづくり賞
受賞者決定!

一年中緑なのはなぜ？

どうしていつも
きれいなの??

特集

レベルファイブスタジアム

芝生の秘密

サッカーJリーグ、アビスパ福岡のホームグラウンドとして知られる、レベルファイブスタジアム（福岡市博多区東平尾公園）。足を踏み入ると、青々とした芝生が目飛び込んできます。

冬になると公園などの芝生は枯れてしまうのに、スタジアムでは年間を通して美しい緑が保たれています。一体、どんな方法を取り入れているのでしょうか？ 秘密に迫ってみました。

トラックレーンがある陸上競技場と違い、観客と選手の距離が近いレベルファイブスタジアム。プレーが見やすく、臨場感や一体感が味わえるのは、球技専用スタジアムならではの



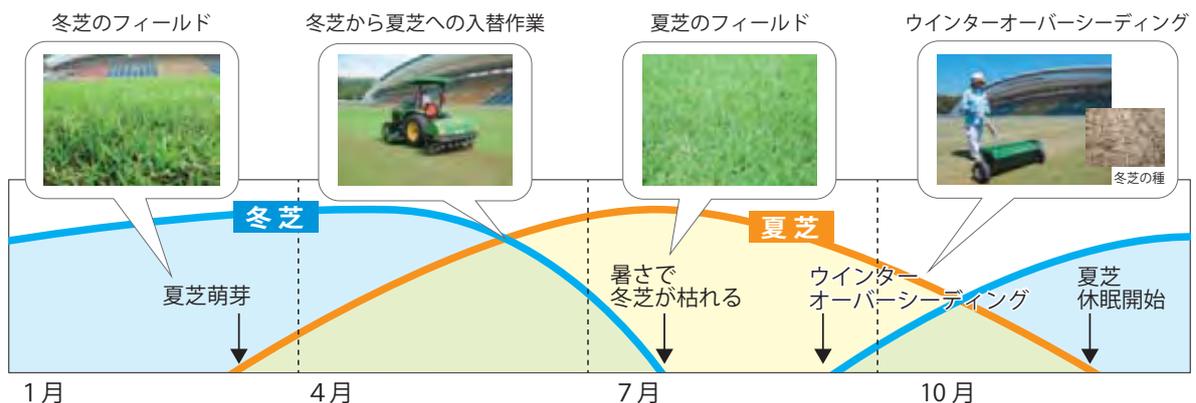
芝生には夏に強い芝生（暖地性芝生）と冬に強い芝生（寒地性芝生）があることを知っていますか？ 沖縄や北海道など年間の寒暖差が少ないエリアでは夏芝と冬芝、それぞれ1種類で年中緑を保つことができます。しかし、夏には猛暑日、冬には雪が降る福岡の場合、それではうまくいきません。

そこで、レベルファイブスタジアム（以下レベスタ）では夏芝の上に冬芝の種をまく、「ウインターオーバーシーディング」という手法を取り入れています。夏芝をベースに、寒い季節には冬芝の力も借りながら緑を保つ、いわば芝の「二毛作」。本州や九州のスタジアム

では、広く取り入れられている方法です。

静かに繰り広げられる「緑の勢力争い」

それでは、ウインターオーバーシーディングの様子を見てみましょう。春、冬芝に覆われたフィールド。土の中で眠っていた夏芝は気温の上昇とともに目覚め、グングン育ち始めます。一方、暑さに弱い冬芝は、梅雨に向かって勢力を弱め、夏本番を迎えるころ、フィールドは夏芝一色に。9月下旬から10月上旬になると、青々とした夏芝の上から冬芝の種をまき、交替の準備





を整えます。冬芝の種は発芽、成長し、10月下旬には夏芝が休眠開始。気温が下がるにつれ両者は徐々に入れ替わり、12月初旬には元気な冬芝が眠っている夏芝を覆うというわけ。

このように、フィールドでは私たちの気付かないところで、気温や水分の影響を受けながら、夏芝と冬芝が緑の勢力争いを行っているのです。

難しいのは切り替えのタイミング

ところで、2種類の芝は季節の移り変わりとともに、自然に入れ替わってくれるのでしょうか？ いえいえ、決してそうではありません。春先に気温が急激に上がり、夏芝が十分に育っていないのに冬芝が暑さに耐えきれず枯れていくと、フィールドには裸地ができてしまいます。また、冷夏で冬芝が優勢になりすぎると、夏芝が生育不良に陥ることも。

そこで、例えば初夏、夏芝の生育が悪ければ、冬芝の刈り高を低く抑え、冬芝の陰になっている夏芝に十分な日光を当てるなど、きめ細かな手入れが必要になります。また、どんな種類の芝を植えるかは、その年

の長期予報をにらみながら条件にあったものを選ぶなど、年間の計画的な管理も欠かせません。異常気象などの厳しい環境を克服しながら、夏芝と冬芝をバランスよく育てる。そして両者をフィールド内でうまくバトタッチさせる。この連携によって、レベスタでは一年中、美しい緑が保たれているのです。

● レベルファイブスタジアム ●

1995年にユニバーシアード福岡大会のサッカー会場として作られた球技専用スタジアム。サッカーJリーグ・アビスパ福岡のホームグラウンドとして知られるほか、ラグビートップリーグや女子サッカーリーグなどにも使用されている。

「博多の森球技場」と呼ばれていたが、平成20年、ネーミングライツ制度を導入。現在の名称「レベルファイブスタジアム」は福岡市に本拠地を置くゲームソフト開発会社によるもの。

最大収容人数は22,563人。メインおよびバックスタンドには雨や日差しを防ぐ屋根があり、LED方式の大型映像装置はワールドカップブラジル大会のパブリックビューイングでも活躍。試合や催しがない日は無料でスタジアム見学ができる。

美しい芝生を保つために…

フィールドを常に最高のコンディションにしておくために、日々の手入れは欠かせません。芝刈り、散水、除草など、状況に応じてさまざまな作業を行います。

芝刈り

レベスタでは乗用式の芝刈機で週に2～3回、芝刈りを行います。刈り込みの回数が多いほど、芝のコシは強くなり、じゅうたんのようにしつかりと目の詰まった、密度の高いフィールドを作ることができます。また、芝の密度を高めることで雑草が生えにくくなる効果もあります。



バーチカット

土壌の浅い部分を水平方向に伸びる夏芝の地下茎に、一定の間隔で切り込みを入れます。これにより、新しい芽や根が伸び、芝生全体が活性化。ただし、切り込むことで芝生は一時的にダメージを受けるので、作業は時期を選んで行う必要があります。



エアレーション

芝生に一定の間隔で細かい穴を開ける作業。土と古い根を細かく抜き取ることで土壌に新しい空気が入り、根

の呼吸を助けます。また、土がほぐれて水はけがよくなるため、根にも十分な水が行き届くようになります。

散水

レベスタのフィールドは床土が砂なので乾燥しやすく、こまめな水やりが必要です。井戸水を用い、フィールド外周に設置された散水ヘッドや中央部の可動式レインガンでムラなく水をまきます。また、試合前にチームから要望を受けて散水することも。水はけがいい良好なフィールドでは、試合前に散水してもぬかるむことはありません。



土壌調査

植栽基盤診断士（植物がすこやかに育つ土壌環境を整える専門家）が土壌の性質を分析したり、芝の生育を妨げる物質の有無を判定するなど、さまざまな角度から年に2回、調査を行います。その結果を踏まえ、その後の管理方針を決定します。



レベスタ豆知識 その1 フィールドの しま模様はどうやって作る？



違う種類の芝生が植えてあるのかと思いきや、あの模様は芝刈機によって描かれています。芝を刈る際、機械の重さなどで芝は進行方向に向かって倒れ、光の当たり具合で白っぽく見えます。芝刈機がフィールドを往復するとき、行きと帰りでは芝の倒れる方向が違うので、きれいなしま模様が出来るというわけ。ちなみに、メインスタンド側とバックスタンド側では、しま模様の白と緑が逆になって見えますよ！

レベスタ豆知識 その2 芝生にも 控え選手がスタンバイ！

白熱した試合では、選手の動きが激しいゴール前など、芝生が大きなダメージを受けることも。これに備えて、レベスタでは別のグラウンドで補修用の芝生を育てています。その広さは約3,000㎡、張り替えたとき周囲との差がでないよう芝刈りや施肥など、レベスタと同じ工程で管理。



大きくはげた部分には土ごと5センチほどの厚さで張り替えるため、補修した翌日からいいコンディションで使えます。



レベルファイブスタジアム
グラウンドキーパー

(公財) 福岡市緑のまちづくり協会

平田 和子 さん

※ベストピッチ賞：J1、J2のホームゲームを開催したスタジアムのうち、マッチコミッショナーの評価を基に優秀と認められたスタジアムに贈られる。

「ここでプレーしてみたい」 そう思われるフィールドを目指して

レベスタはアメフト、ラグビーも使用するため、サッカー専用スタジアムに比べて芝生の面積が広いスタジアム。加えて重量級選手のスクラムなど、サッカー以上に芝生へのダメージが大きいので、コンディションを整える手間がかかります。また、競技に併せて刈り高を変えるなど、芝生に対して多くの知識と経験が必要です。

管理する上での悩みは、スタジアムの屋根による日照不足。夏芝は太陽が大好きなのに、バックスタンド下では、午前中は陽がささず、午後も十分な光が入りません。特に生育不良の所は、部分的に芝生を張り替えることも。これは全国の屋根付きスタジアムのグラウンドキーパー共通の悩みですね。

芝は生き物です。だから、何をしても、「タイミング」が大事。虫やキノコが発生したら、薬剤をいつまくのかといった具合に、「今、何をすべきか」を常に考え、適切なタイミングで必要な作業を行うよう心がけています。95年にグラウンドキーパーになって、多くのことを学んできましたが、経験だけに頼るのではなく、私自身「植栽基盤診断士」として土壌調査も行うので、経験とデータ、両方を踏まえた管理でベストコンディションを保っていきたいですね。目指すは、Jリーグの「ベストピッチ賞※」といったところでしょうか。

選手に「ここでプレーしてみたい」「プレーしてよかった」と思ってもらえるよう、観客の皆さんをきれいな芝生で迎えられるよう、がんばります。そして芝生に少しでも興味を持ってもらえたら、うれしいですね。



選手からひとこと！



ゴールキーパー
神山 竜一 選手

芝生は長さ、濡れ方などでプレーに大きな影響が出ます。短いほどボールがよく走るなど、選手にとっては重要な要素。だから、ホームとアウェイでは試合の運び方も違ってきます。

ゴールキーパーの場合、アウェイの試合ではシュートを受けるタイミングなどが変わるので、ウォーミングアップの際、その感覚をしっかりとつかむようになっています。

レベスタは風の影響が少なく、天候に左右されない、いいスタジアムです。日頃、私たちがプレーできるのは、グラウンドキーパーをはじめ、たくさんの支えてくれている方々のおかげ。勝つことが一番の恩返しだと思っています。皆さんと一緒に喜びを分かち合いたいので、しっかり結果を残せるよう、これからもがんばります。



フォワード
城後 寿 選手

レベスタで試合前に水をまくと、相手チームの選手は足を取られることがあります。アビスパの選手ならそんなことはない。それだけ、ホームの芝生を知り尽くしているのです。

以前、アウェイのスタジアムでスパイクが芝生にひっかりケガをしたことがあります。アウェイでは芝生の状態によってスパイクを変えるなど慎重な対応も。その点、レベスタではプレーだけに集中できるので、一番いいですね。

いい試合をすれば、何ともいえない一体感が生まれるレベスタは、チームにとって特別なスタジアム。負けるのは自分たちのせい、でも勝てば、それは支えてくれている皆さんのおかげ。「このフィールドを作ってくれた」、裏方さんたちにそう思ってもらえるような試合をしたいです。

みんなで
応援に行こう!!

レベスタでのホーム試合の
予定 (2014.10・11月)

日 程	キックオフ	対戦チーム
10月11日(土)	13時	カマタマーレ讃岐
10月19日(日)	13時	ザスパクサツ群馬
11月1日(土)	19時	松本山雅FC
11月15日(土)	14時	コンサドーレ札幌
11月23日(日・祝)	14時	ロアッソ熊本



福岡さんぽ道

はか た せん ねん の もん

博多千年門周辺

博多駅から少し足を伸ばし、古くからのたたずまいが残る御供所へ。
 ここでは博多の新名所「博多千年門」が訪れる人を迎えてくれます。
 門をくぐれば寺町の散策も楽しめます。



通りに咲く花、新しいお店…。
 散歩でいろいろ発見してみよう!

古刹が残る寺町に新名所誕生

おすすめスポット 博多千年門



博多から大宰府政庁への道にあった門が、現在によみがえりました。門扉の板材には太宰府天満宮から寄贈された樹齢千年の「千年樟」が使われ、欄間には博多織献上柄の彫刻が施されています。

オフィス街でほっと一息、憩いの緑

博多駅から博多港方面へ伸びる大博通り。ケヤキ、イチョウ、クログネモチなどの街路樹がオフィス街にやすらぎを与えています。

博多ライトアップウォーク2014 博多千年煌夜



博多千年門をはじめ、博多地区の寺社やまちなみをライトアップ。期間中はさまざまな催しも行われます。

日時: 11月20日(木)~24日(月・振休) 17時30分~21時
会場: 櫛田神社、東長寺、承天寺、妙楽寺、円覚寺、順心寺、
 節信院、妙典寺、正定寺、本岳寺、崇福寺、旧冷泉小学校
問い合わせ: 博多区地域振興課 TEL. 092-419-1012

花づくり活動団体 はかた花と緑の会

「大博通り」を花と緑でいっぱいにして!と活動。フラワーボット、地下鉄出入口・交差点の花壇などを管理。

活動場所: 地下鉄「祇園」「呉服町」出入口部 など




東長寺
 福岡藩主黒田家の墓所、木造座像としては日本最大級の福岡大仏、檜造りの五重塔など、見どころがいっぱい。



承天寺
 承天寺を開いた聖一国師は、うどん・そば・まんじゅうなどの製法を日本に伝えたと言われます。



大楠様
 博多の発展に尽力した謝国明。その墓のそばに植えた楠が成長し「大楠さま」として親しまれています。

おすすめスポット 出来町公園

初代博多駅はここにあった!

現在の博多駅駅舎は3代目。初代はこの辺りにありました。明治22(1889)年、博多~千歳川(久留米)の開業が九州での鉄道第1号。公園内には「九州鉄道発祥の地」の碑が建っています。



おすすめスポット JR博多シティ

都心のオアシス、天空の庭園



「四季」をテーマにした開放的な屋上庭園「つばめの杜ひろば」。季節ごとの草花が訪れる人を出迎える人気のスポットで、「第9回花と緑のまちづくり賞」を受賞。また、屋内にも自然光を取り入れ、植栽を施した憩いの空間があります。





グrippiキャンペーン

2014

ひろげよう 育てよう みどりの都府

グリーン ピクニック



入場
無料

グrippiも
くるよ!



日時

10.18(土)・19(日)
10:00-16:00

会場

メイン会場 天神中央公園
サブ会場 福岡市庁舎1Fロビー

同時
開催

環境フェスティバル
ふくおか2014

【開催日】
10/18@
10/19@
入場無料

福岡市役所西側ふれあい広場



緑ゆたかな街づくりのために

福岡市では花や緑に関する知識や関心がある方を「緑のコーディネーター」として養成・認定しています。この制度は市民と行政が共働で緑のまちづくりを進めることを目的としたもので、今年10周年を迎えました。現在認定を受けている168人は、緑化活動や自然観察会など地域のさまざまな場面で講師、指導者、アドバイザーとして活躍しています。

10周年を記念した今回の座談会には、1期生から6期生まで、各1人ずつ代表として参加していただきました。2回に分けて掲載予定ですが、今号は講座を受けて緑のコーディネーターになったきっかけや動機、現在の活動状況について聞きました。

参加者（敬称略）：山口雅嗣（1期）、井上妙子（2期）、安田京子（3期）、米倉治美（4期）、堀康典（5期）、坂本憲治（6期）、安重富子（福岡市緑のまちづくり協会）、濱崎 真人（進行・福岡市緑のまちづくり協会理事長）



濱崎 まずは、緑のコーディネーターになろうと思った動機やきっかけを、教えてください。



山口 雅嗣さん(1期)

山口 十数年前、引っ越した先の団地に一坪程度の庭が付いていたんです。何を植えていいかわからなかったので「花緑ボランティアリーダー養成講座」に妻と共に参加しました。講座が終わる頃、制度が新設されるからと緑のコーディネーター養成講座に誘われて、

その延長で受講しました。

井上 私は初級園芸福祉士の資格を取ったときの講習会で、初めて緑のコーディネーターの存在を知りました。冊子も見せていただいて、私も資格を取ろうと思ったのです。ところが講座の締め切りの1日前。もう慌



井上 妙子さん(2期)

てて公民館に駆け込んで、なんとかセーフでした。

安田 私は、将来的には何か緑に関わることができたらいいなと漠然と思い、調べてみてこの制度を知りました。実態はよくわからなかったのですが、とりあえず、緑に関わる入口として勉強したいと

いう思いで申し込んだのがきっかけです。

米倉 私はボランティア活動をされている方から、初級園芸福祉士養成講座の受講を勧められて受講したのが第一歩でした。その後、緑のコーディネーター養成講座を先輩から勧められ、訳もわからぬまま受講しました。「花のボランティアさんが、こんなに多い福岡ってすばらしい！」というのが実感です。

堀 私は学校の専攻や仕事で、森林に関わってきました。植物や植物と動物の関係を専門にしている人とはよく話しますが、それ以外の人はどうかと考えたとき、偶然、この制度の存在を知ったのです。何をするのかよくわかりませんでしたが、受講要件に該当するのでやってみようと思いました。

坂本 私は、高齢者支援や孤独死防止の活動を行っています。緑化活動を行うグループをつくることで、高齢者の孤立化を防げないかと考え、また、自分自身が自然や植物が好きなので、緑のコーディネーター養成講座に申し込みました。

街が少しでも緑でゆたかになるように

濱崎 皆さん、いろいろな形で入られたんですね。では現在、どのような活動しておられるのか、また活動で得られたものなど、自由にお話してください。

山口 種から花苗を育て、ボランティアグループに配布する活動をしています。市から博多区立花寺に場所を借りて、春夏秋の3季、20人程のメンバーで花苗を



育てています。他にも花に興味のある人、種まきの経験のない人など、いろいろな方と知り合い、手伝っていただいています。

種から花苗を育てるにはいろいろな作業がありますが、一番大変なのは夏の時期の水やりです。また、ほとんど知識がなかったもので、緑のコーディネーターになってからまちづくり協会にお願いして、福岡市植物園で「園芸の基礎講座」を開いてもらい、たいへん勉強になりました。

濱崎 緑のコーディネーターになられたのも、また、活動も奥様とご一緒ですか。

山口 そうです。「アッシー君」をやっています（笑）。



井上 私も山口さんの団体に入りたいと思いますが、他の会の活動と重なることが多く、花苗ができたときだけもらいに行く

のは申し訳ないと思っています。花の育て方など、勉強になりますよね。花壇作りは無償で引き受けることもあるので、種から花苗を育てることができればとても助かります。あとは、初級園芸福祉士としての活動とも重なるのですが、小学校、児童館など、子どもに関わったイベントでこけ玉教室などを行っています。花壇の活動は、ほとんど草むしりに追われてますね。



安田 京子さん(3期)

安田 養成講座を受講後、何ができるだろうと考えて、地元の荒れた花壇が気になりました。その管理を現在も継続しています。成果としては、ゴミは全くなくなり、私たちの花壇以外にも、周囲に花が増えていきました。課題は、ローコスト・ローメンテ。頻繁に植え



替えしなくても見栄えのいい花壇作りに徐々に移行しています。しかし、ここ何年かは異常気象の影響で、

すぐく難しいと感じます。自分なりの課題を抱えながら、少しでも街が緑で豊かになることを目指して、やれる範囲でやっています。

安重 安田さんは本当に効率よく花壇を管理されていますね。仕事をされている中ですごいなと感心しています。





米倉 治美さん(4期)

米倉 私は緑のコーディネーター養成講座のグループ実習の場として、地域にある薬局の既存花壇を手入れさせてくださいとお願いしました。実習後は薬局から活動支援金を出していただき、団体を立ち上げ、花壇活動を開始。福岡市主催の花壇コンテストなどに参加

し、コンテストで使用した花苗をいただいて植えるなど、知恵を絞っています。今は大橋駅東口ロータリー



の3つの花壇も加え、計4カ所を、4~5人で活動しています。「いつもありがとうございます」「これは何ですか」と、花や緑など

植物に興味を持ってくれた方との会話が楽しみや励みになります。最近、学生さんや企業の方々が定期的に社会貢献としてボランティア活動に参加してくださっています。このようにお手伝いがあるので、気持ち前向きになってリフレッシュされますね。



濱崎 真人 理事長

濱崎 地域を巻き込むことが難しく、例えば水やりも自分でということになりがち。そこをうまく企業や学校と連携しているんですね。

米倉 私は、ボランティアの先輩やいろいろなところから協力要請があったときは、なるべくNOとは言わずに、来る者拒まず、去る者追わずでやっています(笑)。活動でたくさんのことを学びますし、感謝することにも出会います。

井上 私は、地下鉄七隈線の沿線に花を植える活動「みどりちかまる」にも参加していますが、水やりは駅の駐輪場を管理されているシルバー人材センターの方々が、ボランティアでしてくださるところが多いんです。

濱崎 そういうネットワークを作るのが大切ですね。

自然との関わり方もそれぞれ



堀 康典さん(5期)

堀 皆さんの話を聞いて「水やりや植え替えが大変」ということが印象的でした。私の活動は「新たに植える」のではなく「あるものを利用する」活動です。先日は「藤まつり(舞鶴公園)」で樹木観察会を行いました。ですから皆さんの



ように水やりも新たに植えたりもしていません(笑)。これはどちらが良いということではなく、設計に沿って植えていく西

洋の公園と、既にあるものを生かす日本の庭園の違いとか、自然との関わり方の違いを感じました。私とは異なる自然観を皆さん持っておられるんだなど興味深く聞かせていただきました。



坂本 憲治さん(6期)

坂本 私は、里山ボランティアに参加しています。里山の現状や放置竹林のことを体験や遊びを通して伝えようと思い、子ども向けのイベントや自然観察会をしています。その他に、住宅地での落書き消し・花植え活動や竹で作った鉢に花苗を入れて、ひとり暮らしの高齢者に届ける活動、また、福博花しるべガーデニングショー花壇コンテストにも参加しています。私たちのグループでは、会議はLINEを使って行っています。イベントの告知やボランティア募集もホームページやSNSで。ボランティア活動では、外国の方や異なる世代の方々と出会えることも楽しみの一つです。

濱崎 すごいですね。私はLINEなどわからない。様々な形で仲間作りをされているんですね。



坂本 LINEは私もあまり詳しくないのですが、若いメンバーに教えてもらっています。その場に集まらなくても意見交換がで

きますし、話し合いで話題に上がった花などをすぐに調べて、写真などの情報をすぐにアップしてくれるので、すごく便利です。ただし、花苗が集まりすぎて困ったこともあります(笑)。

安重 活動の形も変わってきているんですね。私はこの制度の立ち上げから関わっているのですが、山口さんからは「園芸の基礎講座」の開催など、良い提案をいただき助かりました。やはり1、2期の山口さんたちが基礎を作ってくれたと感じます。

※座談会後半は次号に続きます。

イベントは天候などにより変更や中止になる場合があります。確認の上、おでかけください。



10月



「満開の秋桜」松本佐登美(海の中道海浜公園)

12(日)・13(月・祝)
ウッドフェスタ 福岡市植物園

17(金)~19(日)
秋の盆栽展 福岡市植物園

24(金)~11/3(日)(月・祝)
秋のバラまつり 福岡市植物園

18(土)・19(日)
グリップキャンペーン2014
天神中央公園

18(土)・19(日)
環境フェスティバルふくおか2014
市役所ふれあい広場

21(火)~26(日)
押し花工芸展 福岡市植物園

25(土)・26(日)
ハーブまつり 福岡市植物園

26(日)
グリーンアドベンチャー
福岡市植物園

26(日)
緑化月間無料開園 福岡市植物園

28(火)~11/9(日)
ピースプラント花鳥画展
福岡市植物園

11月



「晩秋の頃」二階堂 茂(舞鶴公園)

2(日)・3(日)(月・祝)
園芸まつり 花畑園芸公園

11(火)~16(日)
寒蘭花展 福岡市植物園

18(火)~24(日)(月・振休)
寒蘭展 福岡市植物園

18(火)~30(日)
押し花教室受講者作品展
福岡市植物園

20(木)~24(日)(月・振休)
博多ライトアップウォーク2014
櫛田神社ほか

23(日)(祝)
J2リーグホーム最終戦(福岡VS熊本)
レベルファイブスタジアム

12月



「駅前広場とイルミネーション」塚本 勝(博多駅)

7(日)
福岡国際マラソン 平和台陸上競技場

2(火)~21(日)
**花と緑のまちかど
写真コンテスト入賞作品展**
福岡市植物園

1月



「お濠の夕暮れ」濱咲 誠(舞鶴公園)

2(金)
お年玉プレゼント 福岡市植物園

4(日)
新春ふるまい牛乳 も~も~らんど

6(火)
七草粥会 福岡市植物園

2月



「早春賦」桐井 義夫(博多区諸岡)

3(火)~15(日)
**花と緑のまちかど
写真コンテスト入賞作品展**
アクロス福岡コミュニケーションエリア

21(土)~3/1(日)
植物画コンクール入賞作品展
福岡市植物園

3月



「さくら色の都会」塚野美津子(アクロス福岡)

2(月)~8(日)予定
**福岡市植物園
植物画コンクール作品展**
アクロス福岡コミュニケーションエリア

8(日)
油山椿まつり 油山市民の森

上旬
Jリーグ開幕戦
レベルファイブスタジアム

中旬
福岡城さくらまつり 舞鶴公園

下旬~4月上旬
福博花しるべ 博多駅~天神

下旬
福岡市植物園蘭展
福岡市植物園



写真は、「花と緑のまちかど写真コンテスト」入賞作品です。

緑のコーディネーター

福岡市では市民と行政が共働で緑のまちづくりを進めるため、花や緑に関する豊富な知識や技術を持つ人を「緑のコーディネーター」として養成・認定しています。

現在、認定されている168人は、地域で緑化活動を行うほか、市民団体などからの依頼に応じて、地域や学校などで緑化活動の指導者、アドバイザーとして活躍しています。



こんなとき緑のコーディネーターをご活用ください

- 公民館で実施する花づくり教室の講師を探している
- 小学校での花植えを指導してほしい

緑のコーディネーターになるには？

「緑のコーディネーター養成講座」を修了し、認定審査に合格する必要があります。

〔応募資格〕

- 緑に関する一定以上の知識・技術がある方（緑に関する地域活動やボランティア経験のある方、緑関係の仕事をしている方、緑に関する資格・特技のある方など）
- 積極的に緑のまちづくり活動をしてみたいと思われる方

「緑のコーディネーター養成講座」の次回開講は平成27年度です。



緑のコーディネーター紹介

清掃、植栽活動で地域を明るく

田中 富夫 さん



日曜日の午前中に、子どもから大人まで幅広い世代が参加。会話を楽しみながらの作業は、住民のつながりを深めるのにも役立っています。



緑のコーディネーターとして、河川の美化活動や植栽などに取り組んでいる田中さん。地域に何か貢献したいとの思いで、9年前に樋井川の支流である駄ヶ原川の清掃活動を行う「駄ヶ原川をきれいにする会」を結成しました。年4回、川や公園のごみ拾いや除草作業、花の植栽に汗を流しています。

発足当初は10人不足だった参加者は、今では自治会、老人会、子ども会などさまざまな団体と一緒に活動を行い、約70人に。ゴミの不法投棄が絶えなかった町内を流れる駄ヶ原川は、サクラやアジサイなど四季折々の花が咲き乱れ、住民の癒しの場になってきました。

「清掃活動によって、地域は自分たちの手で守るという意識が強くなったような気がします。また街が明るくなったと言われることが一番うれしい」と田中さん。これからも地域の人の、心の拠り所になるような積極的な活動を続けたいと、展望を語られました。



活動によって、季節の花が駄ヶ原川を彩るようになりました。

問い合わせ

▶ 緑のコーディネーターの紹介・相談について
(公財)福岡市緑のまちづくり協会 みどり課
TEL:092-822-5832 FAX:092-822-5848

▶ 緑のコーディネーター制度について
福岡市住宅都市局 みどりのまち推進部みどり推進課
TEL:092-711-4424 FAX:092-733-5590

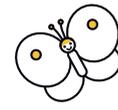
どうぞお役立てください

福岡市緑のコーディネーター登録リストは各公民館、市民センター、区役所企画課でご覧になれます。また、協会ホームページでは緑のコーディネーター検索システムを用意しています。

<http://www.midorimachi.jp>



緑の活動支援事業



市民の皆さんで結成された団体が自主的に取り組む緑化活動を育成・支援する事業です。
緑の普及啓発、地域の環境改善、地域コミュニティづくりなどを目的としています。

地域の花づくり

市内にある公共用地や空地などにおいて花壇づくりを行う活動で、花壇などの面積が10㎡以上のもの。

助成金

認定後 5年間 / 年間 1㎡あたり 2,000円 上限 20万円
認定後 6年目以降 / 年間 1㎡あたり 1,000円 上限 10万円

地域の森づくり

市内にある樹林地などの保安全管理を行う活動で、活動区域の面積が300㎡以上のもの。

助成金

認定後 5年間 上限 20万円
認定後 6年目以降 上限 10万円

地域の花づくり 活動団体紹介

四箇田分譲団地 ガーデニング・クラブ



生き生きと楽しむ花づくり、仲間づくり

福岡市早良区の四箇田分譲団地内の公園と管理事務所は、季節の花で美しく彩られています。管理しているのは、四箇田分譲団地ガーデニング・クラブの皆さん。22人のメンバーが、毎週日曜日の午前中、2時間ほど活動しています。

クラブの誕生は平成18年。会長の加来昭隆さんが、管理組合の理事長時代に団地の環境をよくしようと花壇を作ったことがきっかけでした。初めころは、ガーデニングに詳しいメンバーが指導役でしたが、いまや皆さんベテランに。月1回の定例会で方針を決め、計画的に手入れを行っています。

「いつもキレイですね。ここを通るのが楽しみ」と、住人から声をかけられるのがやりがいになるとか。また、最近では木の手入れにもチャレンジし、育てた梅で梅酒も作っているそうです。

「何かにつけて集まっています。まるで親戚のよう」と、チームワーク抜群の皆さん。「体が元気だから土にふれられ、心が健康だから花を美しいと感じられる。『心身共に健康に』がモットーです」と、生き生きとした様子で作業に励んでいました。



男性メンバーも多く力仕事はおまかせ。女性との役割分担ができていて作業がスムーズです。



管理事務所前にも手入れの行き届いた花壇が。



団地内には4つの花壇があり、それぞれ担当を決めて手入れをしています。



夏花壇の完成。季節ごとに計画を立てて植え替えています。

花と緑のまちづくり賞 受賞者決定!

花と緑のまちづくり賞は、福岡市内の花と緑によるまちづくりに貢献している緑化空間を表彰するもので、今回で12回目となります。平成25年7月から平成26年6月まで募集を行い、85件の応募の中から平成26年7月の審査を経て、賞が決定しました。

総評

福岡市の緑のまちづくりに貢献があった緑化空間を顕彰する「花と緑のまちづくり賞」は今年で12回目を迎え、応募件数は85件と昨年度の63件を大きく上回りました。

選考は、福岡市緑のコーディネーター等による写真での一次選考を経て、二次選考では現地調査を行いました。

今回の選考では、例年と比べ個人の住宅のさらなる頑張りを期待する声が多く出されました。ここ数年の猛暑によるメンテナンスの難しさはあるものの、例年のように感動を覚える個人住宅の緑化空間に出会えなかったことは、やや寂しい結果となりました。

一方で、集合住宅の頑張りが光った年でもありました。集合住宅は建物のスケールが大きく、風景との調和を図るためには工夫が必要ですが、今回の受賞対象となった集合住宅の3件はボリュームある緑、住民参加による緑化、行き届いた維持管理等により、周辺環境との調和や潤いある空間づくりが図られていると感じさせるものでした。一次選考も含めて、企業(商業施設)の努力が花と緑のまちづくりに、少なからず貢献をし始めている予兆を感じさせるこれらの作品は、今後に期待が寄せられたものです。

花と緑のまちづくりは、市民・企業・行政の協働の取り組みによって推進できるものであり、中でも個人住宅での取り組みの広がりが美しく風格あるまちなみへの成長を支えます。福岡のまちが花や緑のしつらえによって、おもてなしの心あふれる都市へと成長することを願っております。

花と緑のまちづくり賞

👑 MJR 九大学研都市 (福岡市西区西都)



👑 グランドメゾン萩の宮 (福岡市南区高宮)



👑 コアマンション桜坂プレジオ壱番館・貳番館・参番館 (福岡市中央区六本松)



👑 高砂桜木町倶楽部 (福岡市中央区高砂)



👑 レノラ天神 (アーバンネット天神ビル) (福岡市中央区天神)



花と緑のまちづくり賞 募集

花と緑のまちづくり賞は、以下の要領で実施しています。あなたのお気に入りの緑化空間をぜひ応募してください。

応募対象

- 花と緑によりまちづくりに貢献している緑化空間
- 福岡市内であること
 - 外部に公開されている民有地
 - 過去受賞していないこと
 - ※ 自薦他薦は問いません

募集期間

随時募集中

審査

一次選考(書類および写真による選考)および
二次選考(現地審査)を行います。

*選考基準

設計デザイン／緑化手法／周辺環境との調和／維持管理 など

応募方法

応募用紙に必要事項を記入し、写真とともに、下記申込先まで郵送または持参してください。

応募票は協会ホームページからダウンロードすることができます。また、区役所、市民センターなどにも置いています。協会ホームページの入力フォームから応募することもできます。

表彰

10月の都市緑化月間にグリップキャンペーンの中で表彰式を行う予定です。

入賞者には賞状、商品券および顕彰プレートを贈呈します。

応募・問い合わせ

〒814-0001 福岡市早良区百道浜2丁目3番26号 福岡タワーセンタービル2階
公益財団法人福岡市緑のまちづくり協会 みどり課 企画推進係
TEL 092-822-5832 ホームページ <http://www.midorimachi.jp>





※ナンバーエイト：ラグビーのポジションで背番号「8」。フォワードの司格。

花と緑につつまれたまちづくりを支える 福岡市都市緑化基金

福岡市都市緑化基金は、(公財)福岡市緑のまちづくり協会が運営母体となり、市民の皆さまや民間企業からいただいた寄付金を積み立て、その運用利息等を利用して、都市の緑化を進めるための基金です。

基金のしくみ



※福岡市都市緑化基金の運用から生ずる収益金および目標額を超える寄付金等

基金で取り組む事業

基金の運用利息等を財源として民有地の緑化を推進するために、次の事業に取り組んでいます。

緑化助成事業 (民有地緑化の助成)

- ・屋上緑化
- ・駐車場緑化
- ・壁面緑化
- ・生垣の設置

緑の活動支援事業 (緑化活動団体の支援)

- ・地域の森づくり助成
- ・地域の花づくり助成

都市緑化の普及啓発

- ・花と緑のまちづくり賞
- ・花と緑のまちかど写真コンテスト
- ・グrippiキャンペーン
- ・広報物発行等

詳しくは協会ホームページをご覧ください。

寄付・募金のお願い

基金の募金箱は福岡市植物園、福岡市情報プラザ(福岡市役所1F)などに設置しています。福岡市都市緑化基金に募金いただければ、グrippiグッズをプレゼントします。皆さまのご協力をお願いします。

グrippiグッズ

- 常時取扱：(公財)福岡市緑のまちづくり協会
- イベント：グrippiキャンペーンなど

エコバッグ(小)
※マークの色が4色あります。

新品が
できました!

新
グrippi手ぬぐい

新
グrippi官兵衛
メモ帳

寄付金の 税控除について

「福岡市都市緑化基金」に対する寄付には、所得税、福岡市の個人住民税で、寄付をした翌年度の寄付金税額控除の適用が受けられます。
(手続きなど、詳しくは、お気軽にご相談ください)

募金についての
お申し込み・ご相談は

(公財)福岡市緑のまちづくり協会 みどり課 企画推進係

TEL:092-822-5832



公益財団法人 **みどりをはぐくむパートナー**

福岡市緑のまちづくり協会

Fukuoka City Greenery Association



協会のホームページ

<http://www.midorimachi.jp>

- 総務課 TEL 092-822-5831 〒814-0001
- みどり課 TEL 092-822-5832 福岡市早良区百道浜二丁目3番26号(福岡タワーセンタービル2F)
- 緑地環境課 TEL 092-822-5845 FAX 092-822-5848

□ 公園管理事務所 〒812-0852 福岡市博多区東平尾公園二丁目1番2号

- 博多の森陸上競技場 TEL 092-611-1515 FAX 092-611-8988
- 博多の森テニス競技場 TEL 092-611-1544 FAX 092-624-6161
- レベルファイブスタジアム TEL 092-612-7070 FAX 092-612-6996

- 舞鶴公園管理事務所 〒810-0043 福岡市中央区城内1番4号
TEL 092-781-2153 FAX 092-715-7590

「まちとみどり」は福岡市都市緑化基金の運用利息等により発行しています。

R100

古紙配合率100%再生紙を使用しています